



沢野地区（ふれあい沢野） 休泊地区（休泊にこここ協議体） 合同協議体会議



協議体とは？



区長や民生委員をはじめ、地域の様々な団体・関係者が集まり、「**互助による地域づくり**」の推進に向けて話し合う場です。太田市では**14地区に協議体が設置**され、定期的に話し合いを行っています。令和8年8月27日（木）に人口構成や地域性が似ている**沢野地区**と**休泊地区**が、初めて合同で会議を実施しました。

これまで協議体は、それぞれの地区の中で地域づくりに向けて話し合いを進めてきましたが、これからの地域づくりは、地区を越えて情報交換することが大切だと考え、今回の交流会を企画しました。他地区の取り組みを知ることで、新たな発見や刺激が得られるだけでなく、自分達の活動を振り返り自信につなげることもできます。様々な話をする中で、休泊地区とのつながりがさらに深まればと思います。

沢野地区 大谷 恒雄 議長



私は70歳を目前にし、次の世代のことを考える機会が増えました。私たちは普段、地域の中で様々な活動や話し合いをしていますが、人と人とのつながりを絶やさないことが、今後ますます重要になると感じています。また、地域の中だけで活動していると、考え方や取り組みが固定化してしまうため、今回のように他地区の皆さんと交流を重ねながら、地域のつながりを次の世代へ引き継いでいきたいです。

休泊地区 寺内 幹夫 議長



話し合った内容

○各地区で最近取り組んでいる地域活動や気になること(困り事)について

今回話し合った内容は「各地区で最近取り組んでいる地域活動や気になること(困り事)について」です。

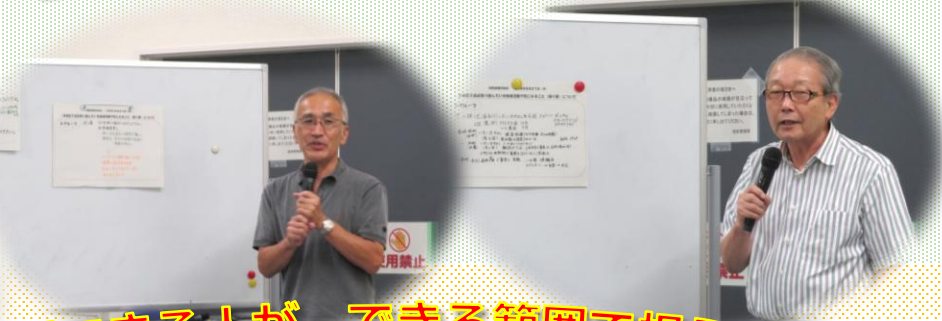
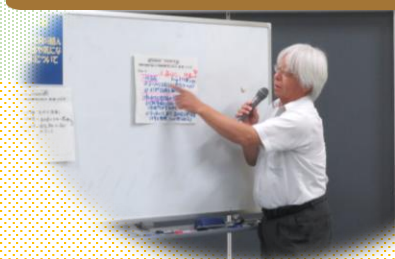
1班5～6人の5班に分かれ、班別に情報交換を行いました。話し合いでは「地域活動の担い手不足や参加者の減少が課題となっている」といった意見や、「無理なく参加できる工夫をしながら、地域活動を次の世代につないでいくことが大切」といった意見が出ました。

情報交換の様子



地域活動の担い手を発掘するには！？

各班で出た意見を 発表(共有)する様子



「できる人が、できる範囲で担う」
という考え方を大切に

令和7年度各地区協議したこと

議題(2)参考資料

太田	長期休暇における子どもの居場所について
九合	「九合村物語」史跡巡りウォークラリー実施に向けて
沢野	地域の身近な支え合いや沢野地域包括支援センター事業紹介
荳川	活動の少ない行政区について
鳥之郷	企業・病院の地域貢献活動や行政の地域の暮らしに関わる講話等
強戸	強戸かるた普及について
休泊	次世代の担い手に関して
宝泉	地域のお宝「～支え合い発表会～」について
毛里田	料理教室、毛里田かるたスタンプラリー
尾島	企業・病院の地域貢献活動や行政の地域の暮らしに関わる講話等
木崎	企業・病院の地域貢献活動や行政の地域の暮らしに関わる講話等
生品	小さいグループでの高齢者の居場所について
綿打	地域のお宝「～支え合い発表会～」について
藪塚	健康麻雀について協議体でできること

会議の中では、他の協議体の取り組み状況として「健康麻雀の普及」や「カルタを使ったウォークラリー」「地域活動の少ない地区の活性化方法を協議する」など、様々な内容について話し合われ、多くの事柄を共有できました。



つながる通信
バックナンバー



Instagram

check

今回初めて実施した2地区合同の協議体会議では、他地区の取り組みを知ることによって新たな発見や刺激を得るとともに、自分たちの地域活動を振り返る機会となりました。これからも地区を越えた交流を重ね、地域のつながりをさらに広げていければと思います。

